消 防 概 況

［令和８年版］



久御山町消防本部

目　　次

久御山町の概要・・・１

久御山町の位置・・・２

久御山町の管内図・・３

人口と世帯数の推移・・・４

久御山町消防の沿革・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・５～１２

過去の主な災害等・・・１３

久御山町消防の組織機構・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１４

久御山町消防の事務分掌・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１５

久御山町消防費予算・・・１６

消防職員の配置状況・・・１７

消防職員の勤続年数別・年齢別状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１８

消防団員の勤続年数別・年齢別状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１９

消防車両等配置状況・・２０

消防車両等の状況・・・２１

通信系統図・・・２２

防火対象物の状況・・・２３

防火対象物にかかる消防用設備等の設置状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２４

危険物施設の状況・・・２５

火災統計［年別火災概要］・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２６

救急統計［年別救急概要］・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２７

救助統計［年別救助概要］・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２８

消防水利の状況・・２９

久御山町の概要

久御山町は、京都の都心部から南へ約１５ｋｍ、山城盆地の南西部に位置し、東は、宇治市、城陽市、西は八幡市に隣接しています。

町域の大部分は、宇治川と木津川に挟まれた平たんな低地にあって、南から北へ緩やかに傾斜しています。

もともと農業中心の町でしたが、枚方バイパス（現国道１号）が町の中央部を南北に開通した昭和４１年ごろから、急速に町の様相が変貌してきました。

東部には国道２４号が南北に通っており、昭和６３年９月京都国体開催前には、京滋バイパスが、滋賀県まで開通し、町内で国道１号、国道２４号と接続されました。

京都市内や大阪の至近距離に位置する地理的優位性から、諸産業の進出には目覚ましいものがあり、国道１号を挟んで、西部は近郊農業が行われ、町中央部は整然とした工業地域が、東部では宅地開発が進み、市街地が形成され、北部には巨椋池干拓田が広がっています。

また、久御山ジャンクションを中心として、平成１５年の第二京阪道路や平成２０年の阪神高速８号京都線（平成31年、ＮＥＸＣＯ西日本に移管され現在第二京阪道路）の開通により久御山町を取り巻く立地環境は大きく変貌しました。

位　置

東経１３５度４３分　６秒

北緯　３４度５２分５３秒

町　域

東西　３．５ｋｍ　　南北　４．３ｋｍ

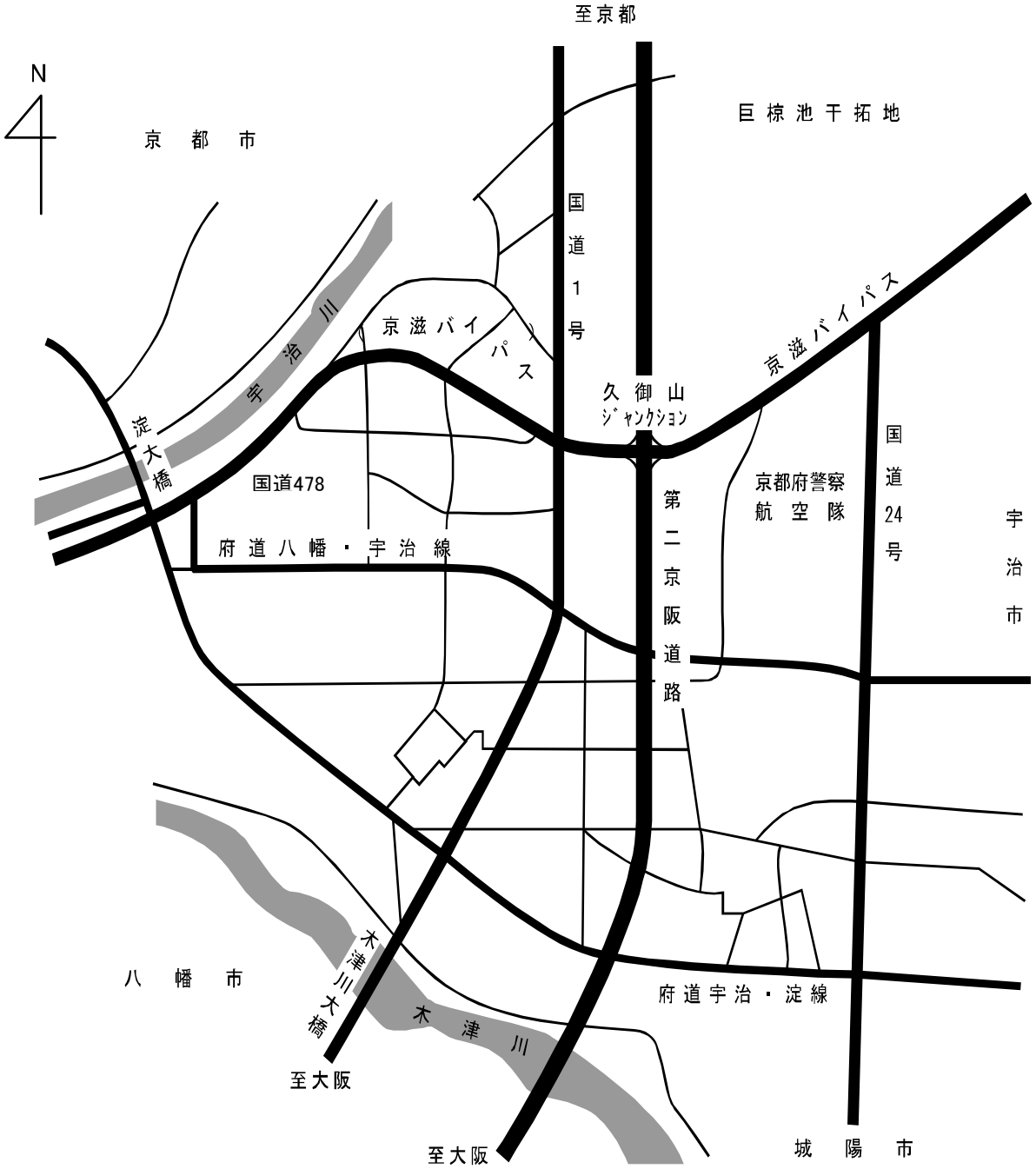
総面積　１３．８６ｋ㎡



久御山町の位置


伊根町
京丹後市
宮津市
宮津市
与謝野町
舞鶴市
福知山市
綾部市
京丹波町
南丹市
右京区
左京区
北区
亀岡市
上京区
中京区
下京区
西京区
東山区
山科区
南区
向日市
伏見区
長岡京市
大山崎町
宇治市
八幡市
城陽市
宇治田原町
京田辺市
井手町
和束町
精華町
木津川市
笠置町
南山城村
久御山町

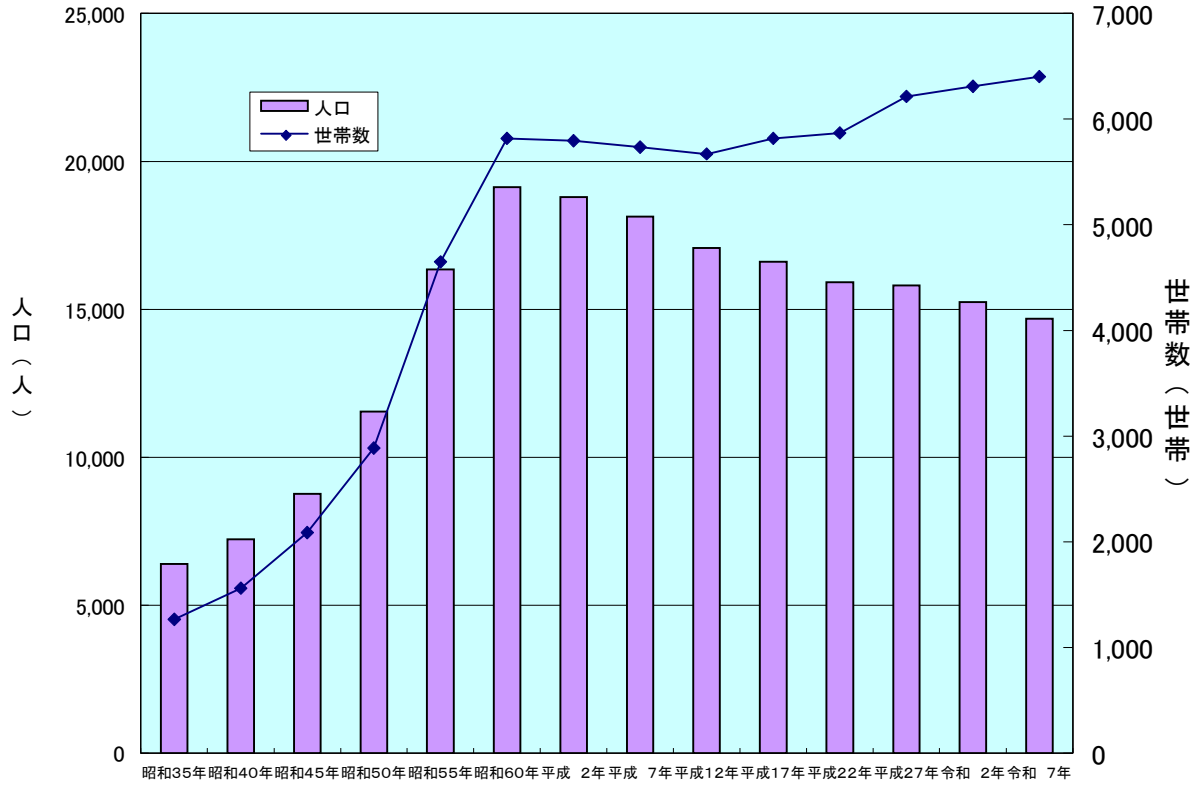
久御山町の管内図


至京都
N
京都市
巨椋池干拓地
国道1号
京滋バイパス
宇治川
淀大橋
国道478
府道八幡・宇治線
久御山ジャンクション
京滋バイパス
京都府警察航空隊
国道24号
宇治市
第二京阪道路
八幡市
木津川大橋
木津川
府道宇治・淀線
至大阪
至大阪
城陽市

人 口 と 世 帯 数 の 推 移

（各年１０月１日現在）

人口	世帯数	人口			人口の増減	一世帯当たりの人口	人口密度	備　考
		総数	男	女				
昭和３５年	1,268	6,400	3,092	3,308		5.05	462	国勢調査
昭和４０年	1,562	7,231	3,574	3,657	831	4.63	522	国勢調査
昭和４５年	2,087	8,766	4,423	4,343	1,535	4.20	632	国勢調査
昭和５０年	2,887	11,540	5,926	5,614	2,774	4.00	833	国勢調査
昭和５５年	4,650	16,345	8,313	8,032	4,805	3.52	1,179	国勢調査
昭和６０年	5,818	19,136	9,851	9,285	2,791	3.29	1,381	国勢調査
平成　２　年	5,795	18,798	9,605	9,193	△ 338	3.24	1,356	国勢調査
平成　７　年	5,736	18,133	9,155	8,978	△ 665	3.16	1,308	国勢調査
平成１２年	5,672	17,080	8,493	8,587	△1,053	3.01	1,232	国勢調査
平成１７年	5,818	16,610	8,172	8,438	△ 470	2.85	1,198	国勢調査
平成２２年	5,870	15,914	7,780	8,134	△ 696	2.71	1,148	国勢調査
平成２７年	6,216	15,805	7,697	8,122	△ 95	2.54	1,140	国勢調査
令和　２　年	6,311	15,250	7,432	7,818	△ 555	2.38	1,100	国勢調査
令和　７　年	6,404	14,683	7,186	7,497	△ 567	2.29	1,059	国勢調査



久 御 山 町 消 防 の 沿 革

年　月　日	事　項	
昭. 29. 10. 1	久御山町誕生（久世郡御牧村・佐山村の２村が合併） 初代久御山町長　　田村義雄氏 （人口　6,558人　　面積　13.9ｋ㎡） 久御山町消防団規則制定 初代団長　　田中正三氏 ２分団制　　団員数　１８１人	
昭. 30. 4. 30	２代久御山町長　　西村正作氏	
10. 1	国勢調査　（人口　6,524人　　1,225世帯）	
12. 14	消防ポンプ車	第１分団第１部に配置
昭. 31. 5. 1	２代団長　　大曽根幸也氏	
12.	財政再建団体に指定される	
昭. 32. 4. 1	小型消防ポンプ	第１分団第４部に配置
昭. 33. 10. 15	小型消防ポンプ　２台	第１分団第１部に配置 第２分団第４部に配置
昭. 35. 3.	財政再建団体の指定とける	
10. 1	国勢調査　（人口　6,400人　　1,268世帯）	
昭. 36. 9. 10	小型消防ポンプ　２台	第１分団第２部に配置 第２分団第２部に配置
昭. 37. 1. 5	小型消防ポンプ	第２分団第１部に配置
3. 26	京都市と消防応援協約締結	
3. 31	宇治市及び城陽町と消防相互応援協約締結	
9. 1	久御山町火災予防条例制定	
10. 1	普通ポンプ車　ニッサンFRB140	第１分団第４部に配置
昭. 38. 4. 30	４代久御山町長　　澤野平右衛門氏	
昭. 39. 10. 5	久御山町消防団　京都府消防協会長機関表彰査閲（調査）	
昭. 40. 1. 8	久御山町消防団　京都府消防協会長機関表彰旗受賞	
3. 1	消防団員　　分団長２人増員	団員数　１８３人
9. 1	消防団員　副分団長２人増員	団員数　１８５人
10. 1	国勢調査　（人口　7,231人　　1,562世帯）	
11. 1	久御山町消防団　京都府知事竿頭綬受賞	
昭. 41. 1. 19	５代久御山町長　　鵜ノ口平太郎氏	
3.	国道１号枚方バイパス開通	
9. 3	消防ポンプ車　ニッサンFR40	第１分団第１部に配置
昭. 42. 7. 29	久御山町消防団員等公務災害補償条例制定	
昭. 43. 3. 15	久御山町消防団設置条例制定 久御山町消防団定員、任免、服務条例制定	
3. 30	久御山町消防団の組織等に関する規則制定	
4. 1	久御山町役場企画広報課に消防係設置	
8. 1	小型消防ポンプ　２台	第２分団第１部に配置 第２分団第３部に配置
昭. 44. 2. 11	久御山町消防団　日本消防協会長機関表彰旗受賞	
8. 1	小型消防ポンプ	第１分団第１部に配置
昭. 45. 2. 12	消防庁舎（旧）竣工（鉄骨２階建174㎡）	
4. 1	消防職員１人採用	

昭. 45. 5. 1	全国消防長会東近畿支部入会	
8. 1	消防職員１人採用	職員数２人
9. 1	京都府南部地域消防応援協定締結	京都市他２２市町
10. 1	国勢調査（人口　8,766人　　2,087世帯）	
10. 11	小型消防ポンプ　２台	第１分団第３部に配置 第２分団第２部に配置
昭. 46. 4. 1	消防職員１人採用	職員数３人
8. 1	消防職員１人採用	職員数４人
9. 3	小型消防ポンプ	第１分団第４部に配置
昭. 47. 3. 11	久御山町消防本部設置条例制定	
4. 1	消防本部の任意設置　名称「久御山町消防本部」 初代消防長　　助役　西尾佐一氏	
4. 1	消防職員２人採用	職員数６人
4. 7	査察用バイク　ホンダC90Z１台配置	
6. 6	町人口　10,000人突破	
6. 8	久御山町消防本部組織規則制定	
昭. 48. 4. 1	消防職員２人採用 国道２４号大久保バイパス開通	職員数８人
9. 19	救急車　トヨタ2B配置（日本消防協会）	
10. 15	救急業務開始に伴う直通電話設置	
11. 1	消防職員２人採用	職員数１０人
11. 20	久御山町救急活動規程制定	
12. 1	救急業務開始　　救急隊設置　名称「久御山町救急隊」	
昭. 49 3. 1	査察広報車　ホンダﾗｲﾌﾗｲﾄﾊﾞﾝ　360cc配置（日本中央競馬会）	
3. 4	消防専用無線設置　［基地局－１、移動局－３、携帯局－１］ （市町村波　149.63MHZ　　府内共通波　148.21MHZ）	
4. 1	３代団長　　石井幸男氏 消防職員７人採用	職員数１７人
5. 16	水槽付消防ポンプ車　ニッサンFS-780配置	
5. 30	久御山町消防本部及び消防署設置等条例改正	
5. 31	久御山町消防署組織規程制定	
6. 1	久御山町消防本部（署）政令指定を受け「久御山町消防署」設置	
6. 2	２代消防長　　藤井光好氏	職員数１８人
7. 1	消防署勤務体制３部制導入	
7. 27	久御山町消防賞じゅつ金条例制定	
8. 1	全国消防長会入会	
10. 28	久御山町消防通信規程制定	
12. 2	消防職員４人採用	職員数２２人
12. 26	査察用バイク２台配置　ホンダ50cc	
昭. 50. 4. 1	消防団第１分団第５部設置（２分団９部） 消防職員２人採用	職員数２５人
4. 11	普通ポンプ車　ニッサンFH60配置（日本中央競馬会）	
5. 1	全国消防協会入会	
5. 26	京都府危険物安全協会久世郡支部設立	
7. 1	綴喜郡八幡町と消防相互応援協約締結	
7. 12	久御山町危険物規制規則制定	
8. 13	久御山町消防庁舎起工	
9. 9	１６ｍ級屈折はしご付消防ポンプ車　三菱FP101J配置	
10. 1	国勢調査　（人口11,540人　　2,887世帯）	
昭. 51. 3. 29	新消防庁舎竣工　事業費　167,500,000円 鉄筋コンクリート造２階建（一部５階建）　1,269.2㎡	
5. 26	久御山町防火管理者連絡協議会設立	
10. 1	消防職員４人採用	職員数２９人
11. 12	指令車　トヨタｸﾗｳﾝﾜｺﾞﾝ2000cc配置	
11. 24	救急車　トヨタ2B配置	
昭. 52. 1. 30	消防団第２分団第２部	消防器具庫新築

昭. 53.	1.	30	消防団第１分団第２部　　消防器具庫新築
	3.	1	消防団第２分団第４部　　消防器具庫新築
	8.	11	小型消防ポンプ　　第１分団第１部に更新配置
	9.	10	消防団第１分団第１部　　消防器具庫新築
	10.	1	小型消防ポンプ　　第２分団第２部に更新配置
昭. 54.	2.	26	査察用バイク　ホンダ50cc１台配置
	2.	27	査察広報車　トヨタｶﾛｰﾗ更新配置
	3.	14	久御山町消防団第１分団　京都府知事竿頭綬受賞
	3.	15	久御山町警防活動規程制定
			久御山町火災原因及び損害調査規程制定
			消防団第２分団第２部　　消防器具庫新築
	4.	3	消防職員１人採用　　職員数３０人
	4.	7	久御山町消防本部組織規則改正
			庶務、予防、警防、施設の４係制
			久御山町消防署組織規程改正
			庶務、予防、警防第１、警防第２、警防第３の５係制
	4.	17	消防職員１人採用　　職員数３１人
	5.	10	小型消防ポンプ　２台　　第２分団第１部に更新配置
			第２分団第３部に更新配置
	11.	9	久御山町消防団第２分団　京都府知事竿頭綬受賞
昭. 55.	1.	15	消防団第２分団第３部　　消防器具庫新築
	2.	28	消防救急指令装置C型設置
	4.	1	消防職員３人採用　　職員数３４人
	9.	1	久御山町消防団規則改正
			久御山町消防団の組織等に関する規則改正　　（２分団１０部制）
	10.	1	国勢調査　（人口　16,345人　　4,650世帯）
	12.	10	消防団第１分団第４部　　消防器具庫新築
昭. 56.	3.	5	査察用バイク　ホンダ50cc１台配置
	4.	1	消防団作業服新調
	11.	4	大阪ガス株式会社と保安対策申し合せ事項締結
	12.	10	消防団制服新調
昭. 57.	3.	23	小型消防ポンプ　　第１分団第４部に配置
	4.	1	４代団長　　岡井繁昌氏
	6.	17	小型消防ポンプ　　第２分団第３部に更新配置
昭. 58.	3.	2	久御山町消防本部・久御山町消防団　消防庁長官表彰「竿頭綬」受賞
	7.	1	査察用バイク　ホンダ50cc１台配置
	12.	3	消防団第２分団第５部　　消防器具庫移設新築
	12.	6	普通ポンプ車　イスズCD-Ｉ型配置
昭. 59.	4.	1	久御山町消防本部組織規則改正
			総務課、予防課、警防課の３課５係制
			久御山町消防署組織規程改正
			庶務、予防、警備第一、警備第二、警備第三の５係制
	4.	23	査察用バイク　ホンダ50cc１台更新配置
	10.	23	消防大学校警防科　消防職員１名研修派遣
昭. 60.	3.	11	救急車（2B）更新配置　ニッサンｷｬﾗﾊﾞﾝ2000cc（日本損害保険協会）
	6.	1	消防大学校上級幹部科　消防職員１人研修派遣
	10.	1	国勢調査　（人口　19,136人　　5,818世帯）
	10.	23	小型消防ポンプ　　第１分団第５部に更新配置
	12.	2	化学車Ｉ型配置　日野ﾚﾝｼﾞｬｰ（水槽車を更新）
昭. 61.	4.	1	５代団長　　奥田富和氏
	4.	2	消防大学校幹部研修科　消防職員１名研修派遣
	9.	25	小型消防ポンプ　２台　　第１分団第２部に更新配置
			第２分団第４部に更新配置
	11.	12	指令車　更新配置　ニッサンｾﾄﾞﾘｯｸ2000cc
昭. 62.	5.	11	査察用バイク　ホンダ50cc１台更新配置

昭. 62.	6.	1	消防本部作業服新調（グリーン系から紺色へ）
			小型消防ポンプ２台　第１分団第３部に更新配置
			第２分団第２部に更新配置
	8.	30	町長査閲第１回久御山町消防操法大会開催
昭. 63.	3.	25	消防団第２分団第２部　消防器具庫・防火水そう　移設新築
	4.	1	消防職員３人採用　職員数３７人
	8.	29	１１代久御山町長　田口清氏
			一般国道１号京滋バイパス消防応援協定締結
	9.	16	小型消防ポンプ　第２分団第５部に更新配置
	10.		「京都国体秋季大会」
	11.	10	救急車（2B）更新配置　ニッサンｷｬﾗﾊﾞﾝ2000cc
平. 元.	1.	8	昭和天皇崩御のため、消防出初式を取り止め、消防表彰式として実施
	4.	1	３代消防長　髙村・治氏
			京都府立消防学校教官　消防職員１名派遣
	5.	22	査察用バイク　ホンダ50cc１台更新配置
	9.	3	町長査閲第２回久御山町消防操法大会開催
	9.	27	消防大学校上級幹部科　消防職員１名研修派遣
	10.	1	町制施行３５周年記念式典［田口町長が平和都市宣言］
	11.	23	「ふるさとフェア久御山」
	12.	1	京都府広域消防相互応援協定締結
	12.	22	査察広報車更新配置　ニッサンﾊﾞﾈｯﾄ1500cc
平. 2.	6.		福祉電話設置
	10.	1	国勢調査　（人口　18,798人　5,795世帯）
	11.	11	久御山町消防本部・消防団　消防庁長官優良消防機関表彰調査（町長査閲）
平. 3.	3.	6	消防庁長官表彰旗受賞
	3.	24	消防庁長官表彰旗受賞披露式式典
	8.	25	町長査閲第３回久御山町消防操法大会開催
平. 4.	1.	8	消防大学校幹部研修科　消防職員１名研修派遣
	4.	1	６代団長　鵜ノ口均氏
			久御山町消防本部組織規則改正
			総務課、予防課、警防課の３課６係制
			消防職員２人採用　職員数３８人
	8.	31	第１２回京都府消防操法大会　第２分団第４部第４位入賞
	12.	1	綴喜郡田辺町と消防相互応援協定締結
平. 5.	4.	6	消防大学校幹部研修科　消防職員１名研修派遣
	6.	27	消防団活性化事業の一環として第１回厚生事業スポーツ大会
			（グラウンドゴルフ大会を実施）
	8.	9	町長査閲第４回久御山町消防操法大会開催
	9.	19	久御山町総合防災訓練の実施
	10.	12	救急救命士養成に救急救命東京研修所へ消防職員１名研修派遣
	10.	29	小型消防ポンプ　２台　第１分団第１部に更新配置
			第２分団第２部に更新配置
平. 6.	6.	1	救急救命士　１名誕生
	6.	14	ＮＴＴデジタル交換機切替えにより「１１９」受信開始
	9.	12	救急救命士養成に京都市救急教育訓練センターへ消防職員１名研修派遣
平. 7.	3.	20	高規格救急車配置　ニッサンU-UG4YH41改
	4.	1	４代消防長　南正義氏
	6.	1	救急救命士　１名誕生
	9.	1	町長査閲第５回久御山町消防操法大会開催
	10.	1	国勢調査　（人口　18,133人　5,736世帯）
	10.	4	救急救命士養成に救急救命九州研修所へ消防職員１名研修派遣
	12.	22	３０ｍ級はしご付消防ポンプ車配置　日野MLFH-4-30R
			（１６ｍ級屈折はしご付消防ポンプ車の更新）
平. 8.	6.	1	救急救命士　１名誕生
	6.	28	小型消防ポンプ搬送車購入（２台）ダイハツﾊｲｾﾞｯﾄ 4WD　第１分団第４部に配置
			第１分団第５部に配置
	9.	9	救急救命士養成に京都市救急教育訓練センターへ消防職員１名研修派遣

平. 9.	1. 8	消防大学校幹部研修科　消防職員１名研修派遣
	2. 1	小型消防ポンプ　２台　第２分団第１部に更新配置 第２分団第３部に更新配置
	3. 25	宇治久世医師会と協定締結 「災害医療救護活動に関する協定」 「集団救急事故等に伴う医師等の協力に関する協定」
	4. 1	消防職員２人採用　職員数３７人
	6. 1	救急救命士　１名誕生
	8.	全国高校「京都総体」
	8. 31	町長査閲第６回久御山町消防操法大会開催
	10. 6	救急救命士養成に救急救命東京研修所へ消防職員１名研修派遣
平. 10.	4. 1	携帯電話からの「１１９」受信運用開始
	6. 1	救急救命士　１名誕生
	10. 8	救急救命士養成に救急救命東京研修所へ消防職員１名研修派遣
平. 11.	2. 28	小型消防ポンプ　２台　第１分団第４部に更新配置 第２分団第３部に更新配置
	4. 1	５代消防長　　鵜ノ口彦行氏 消防職員１人採用　職員数３７人
	6. 1	救急救命士１名誕生
	8. 29	町長査閲第７回久御山町消防団消防訓練大会開催
	9. 13	救急救命士養成に京都市救急教育訓練センターへ消防職員１名研修派遣
	12. 5	久御山町消防団「女性消防団」発足（１０名）　定員１９５人
平. 12.	4. 5	消防大学校幹部研修科　消防職員１人研修派遣
	6. 1	救急救命士　１名誕生
	8. 28	１４代久御山町長　　坂本信夫氏
	9. 27	消防ポンプ自動車更新配置（CD-Ⅰ）モリタ
	10. 1	国勢調査　（人口　17,080人　　5,672世帯）
平. 13.	9. 2	町長査閲第８回久御山町消防団消防訓練大会開催
	9. 28	小型消防ポンプ　第１分団第５部に更新配置
	10. 9	救急救命士養成に救急救命東京研修所へ消防職員１名研修派遣
	12. 4	化学消防ポンプ自動車更新配置（Ⅰ型）モリタ
平. 14.	4. 1	消防職員２人採用　職員数３８人
	7. 1	救急救命士　１名誕生
	10. 1	消防大学校幹部研修科　消防職員１名研修派遣
	12. 1	小型消防ポンプ　２台　第１分団第２部に更新配置 第２分団第４部に更新配置
	12. 5	高規格救急車配置　ニッサン（2Bからの更新）
平. 15.	3. 28	第二京阪道路（巨椋池ＩＣから枚方東ＩＣまで）消防相互応援協定締結 京滋バイパス（巨椋ＩＣから大山崎ＩＣまで）消防相互応援協定締結
	3. 30	第二京阪道路供用開始
	4. 1	消防団　副分団長　各分団２名制導入 京都府立消防学校教官　消防職員１名派遣
	8. 10	京滋バイパス（巨椋ＩＣから大山崎ＩＣまで）供用開始
	9. 11	救急救命士養成に京都市救急教育センターへ消防職員１名研修派遣
	12. 28	小型消防ポンプ　２台　第１分団第３部に更新配置 第２分団第２部に更新配置
平. 16.	1. 21	広報車更新配置　ダイハツ
	4. 1	７代団長　　野村修三氏 消防職員１人採用　職員数３８人
	7. 1	救急救命士　１名誕生
	7. 20	指令車更新配置　ニッサン
	10. 17	久御山町消防本部（署）発足３０周年久御山町消防団発足５０周年記念式典開催 小型消防ポンプ　１台　第２分団第５部に更新配置
	12. 18	ＩＰ電話からの「１１９」受信運用開始
平. 17.	4. 1	消防職員２人採用　職員数３８人
	4. 5	救急救命士養成に救急救命九州研修所へ消防職員１名研修派遣
	6. 18	京都南道路供用開始

平. 17.	6. 28	久御山町消防庁舎耐震補強工事及び付帯その他改修工事開始
	10. 1	国勢調査　（人口　16,610人　　5,818世帯）
	11. 3	久御山町消防団　京都府知事表彰調査
		町長査閲第９回久御山町消防団消防訓練大会開催
平. 18.	1. 1	救急救命士　１名誕生
	1. 29	久御山町消防団京都府知事機関表彰旗受章
	2. 28	久御山町消防庁舎耐震補強工事及び付帯その他改修工事完了
	2. 1	携帯電話からの「１１９」直接受信運用開始
	4. 1	６代消防長　　村田隆・氏
		８代団長　　宮川繁美氏
		消防職員１人採用　　職員数３８人
	8. 4	資機材搬送車更新配置　三菱キャンター
	12. 23	小型消防ポンプ　２台　　第１分団第１部に更新配置
		第２分団第２部に更新配置
平. 19.	1. 1	消防・救急指令装置更新配置
	9. 2	町長査閲第１０回久御山町消防団消防訓練大会開催
平. 20.	4. 1	消防職員１人採用　　職員数３９人
	8. 28	救急救命士養成に京都市救急教育訓練センターへ消防職員１名研修派遣
平. 21.	4. 1	消防職員１人採用　　職員数３９人
	6. 1	救急救命士　１名誕生
	6. 15	消防大学校総合教育幹部科（第１６期）消防職員１名研修派遣
	9. 6	町長査閲第１１回久御山町消防団消防訓練大会開催
平. 22.	3. 11	携帯電話・ＩＰ電話等対応簡易型位置情報受信システム導入
	3. 29	高規格救急車更新配置　トヨタハイエース
	4. 1	消防職員４人採用　　職員数３９人
	10 1	国勢調査　（人口　15,914人　　5,870世帯）
平. 23.	4. 1	７代消防長　山田清文氏
		消防職員２人採用　　職員数３７人
	8. 22	消防大学校予防科（第９０期）消防職員１名研修派遣
	9. 4	町長査閲第１２回久御山町消防団消防訓練大会開催
平. 24.	4. 1	９代団長　久乗清和氏
		消防職員３人採用　　職員数３９人
	8. 28	１７代久御山町長　　信貴康孝氏
平. 25.	4. 1	消防職員４人採用　　職員数３９人
	9. 1	町長査閲第１３回久御山町消防団消防訓練大会開催
	8. 22	救急救命士養成に京都市消防学校へ消防職員１名研修派遣
平. 26.	2. 1	消防救急デジタル無線更新配置
	3. 1	消防救急指令装置更新配置
	4. 1	消防職員３人採用　　職員数３９人
	5. 15	救急救命士　１名誕生
	8. 20	救急救命士養成に京都市消防学校へ消防職員１名派遣
平. 27.	3. 1	小型消防ポンプ一式　２台　　第２分団第１部に更新配置
		第２分団第３部に更新配置
	3. 5	消防大学校新任教官科（第８期）消防職員１名研修派遣
	4. 1	８代消防長　森保彦氏
		京都府立消防学校教官　消防職員１名派遣
	5. 15	救急救命士　１名誕生
	6. 15	消防大学校幹部科（第４１期）消防職員１名派遣
	8. 30	町長査閲第１４回久御山町消防団消防訓練大会開催
	10. 1	国勢調査　（人口　15,805人　　6,216世帯）
	10. 10	小型消防ポンプ搬送車購入（２台）ダイハツHIJET　4WD　第１分団第２部に配置
		第２分団第５部に配置
平. 28.	4. 1	消防職員３人採用　　職員数３８人

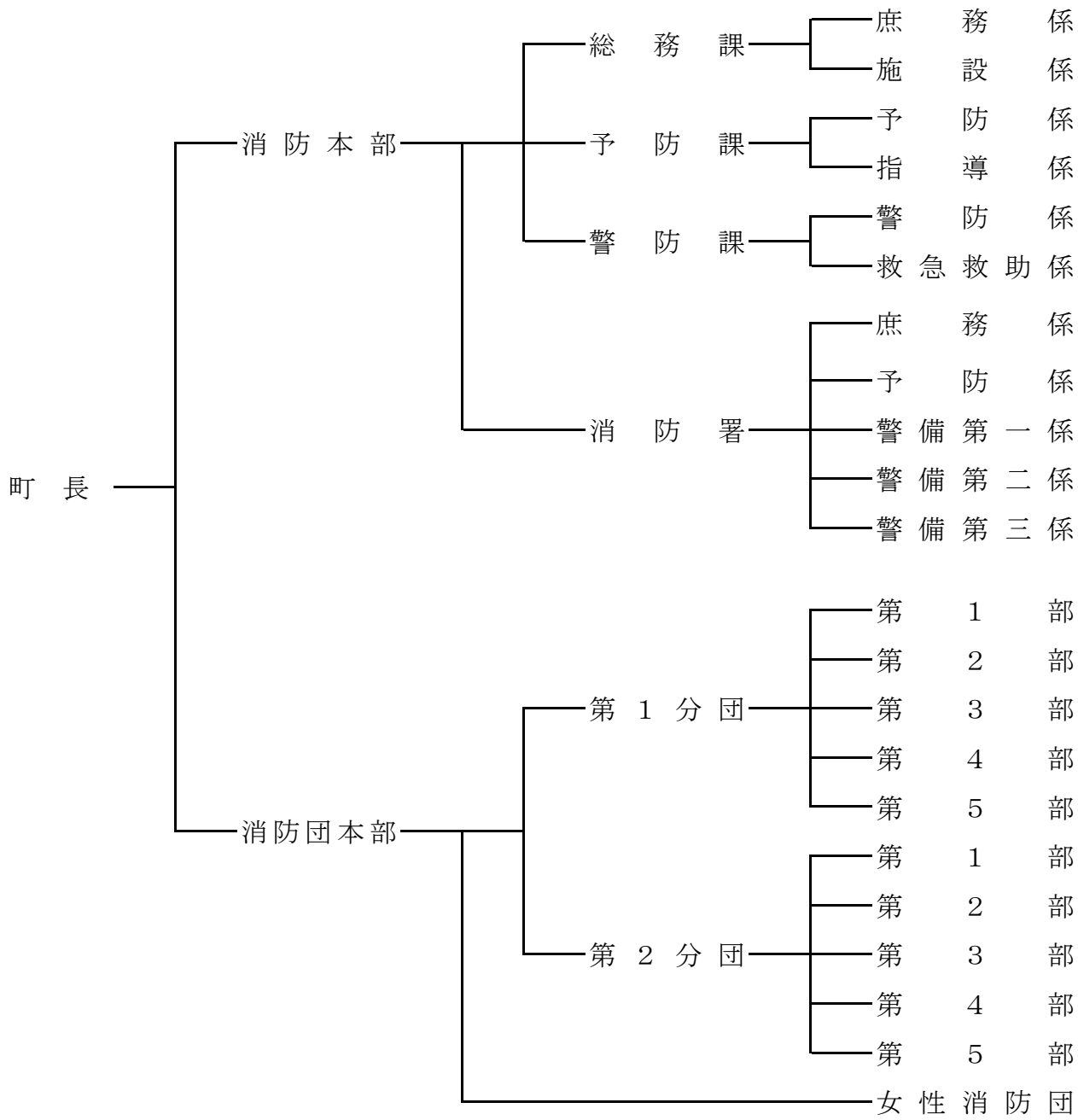
平. 28.	11. 13	小型消防ポンプ搬送車購入（２台）ダイハツHIJET　4WD　第１分団第１部に配置 第２分団第１部に配置
	11. 25	高規格救急車更新配置　トヨタハイエース
平. 29.	4. 1	消防職員１人採用　職員数３７人
	8. 23	救急救命士養成に京都市消防学校へ消防職員１名派遣
	8. 27	町長査閲第１５回久御山町消防団消防訓練大会開催
	10. 18	小型消防ポンプ一式　２台　第１分団第４部に更新配置 第２分団第３部に更新配置
平. 30.	3. 11	小型消防ポンプ搬送車購入（２台）ダイハツHIJET　4WD　第１分団第３部に配置 第２分団第４部に配置
	4. 1	10代団長　村田和弘氏
		消防職員２人採用　職員数３６人
	5. 19	救急救命士　１名誕生
平. 31.	3. 7	消防ポンプ自動車配置（CD-1）モリタ
	3. 16	小型消防ポンプ搬送車購入（２台）ダイハツHIJET　4WD　第２分団第２部に配置 第２分団第３部に配置
	3. 30	消防団第２分団第３部　消防器具庫移設新築
	4. 1	消防職員１人採用　職員数３６人
令. 元.	8. 25	町長査閲第１６回久御山町消防団消防訓練大会開催
令. 2.	2. 1	小型消防ポンプ一式　１台　第１分団第５部に更新配置
	3. 17	救助工作車配置　モリタ
	4. 1	消防職員２人採用　職員数３７人
	10. 1	国勢調査　（人口　15,250人　6,311世帯）
	10. 24	小型消防ポンプ搬送車購入（２台）ダイハツHIJET　4WD　第１分団第４部に更新配置 第１分団第５部に更新配置
	11. 15	小型消防ポンプ一式　２台　第１分団第２部に更新配置 第２分団第４部に更新配置
令. 3.	4. 1	９代消防長　内座元巳氏
	4. 13	消防大学校総合教育新任消防長・学校長科（第３０期）消防職員１名研修派遣
	8. 24	救急救命士養成に京都市消防学校へ消防職員１名派遣
	9. 29	消防団作業服新調
令. 4.	1. 29	小型消防ポンプ一式　２台　第１分団第３部に更新配置 第２分団第２部に更新配置
	4. 1	11代団長　田口浩嗣氏
		消防職員２人採用　職員数３９人
	6. 4	救急救命士　１名誕生
	6. 6	消防大学校幹部科（第６９期）消防職員１名研修派遣
	12. 4	小型消防ポンプ一式　１台　第２分団第５部に更新配置
令. 5.	3. 8	水槽付消防ポンプ自動車配置　モリタ
	4. 1	10代消防長　橋本修氏
		消防職員１人採用　職員数３８人
	6. 14	消防大学校予防科（第１１４期）消防職員１名研修派遣
	8. 27	町長査閲第１７回久御山町消防団消防訓練大会開催
令. 6.	4. 1	消防職員３人採用　職員数３９人
	8. 19	救急救命士養成に京都市消防学校へ消防職員１名派遣
	12. 1	小型消防ポンプ一式　２台　第１分団第１部に更新配置 第２分団第２部に更新配置
令. 7.	3. 24	広報車更新配置　日産キャラバン(日本消防協会)
		高規格救急車更新配置　日産キャラバン
	4. 1	11代消防長　辻村義幸氏
	5. 25	救急救命士　１名誕生
	6. 2	消防大学校幹部科（第８１期）消防職員１名研修派遣
	8. 31	町長査閲第１８回久御山町消防団消防訓練大会開催
	10. 1	国勢調査　（人口　14,683人　6,404世帯）

令. 8. 2. 22	久御山町消防団　京都府知事特別表彰旗　受賞
2. 27	消防大学校新任教官科（第１９期）消防職員１名研修派遣
4. 1	京都府立消防学校教官　消防職員１名派遣
	消防職員１人採用　　職員数３７人

過 去 の 主 な 災 害 等

年　月　日	災　害　等
昭. 28. 9. 24 9. 25	台風13号災害　宇治川左岸堤防決壊当地域全域にわたり、大洪水に見舞われる
昭. 32. 6. 26	台風５号来襲（冠水166町歩、浸水27町歩）
昭. 34. 8. 13	台風７号による集中豪雨で巨椋池冠水　500haの水稲全滅
昭. 34. 9. 25	台風15号（伊勢湾台風）来襲
昭. 36. 9. 16	台風18号（第二室戸台風）来襲により民家、公共物等大被害を受ける
昭. 37. 1. 1	元日火災　民家全焼
昭. 42. 1. 19	作業場火災　死者１人
昭. 49. 9. 12	国道１号上り線において、タンクローリー車（ガソリン14,000ℓ満載）横転するも大惨事免れる
昭. 52. 4. 24	中高層建物火災（住宅公団）
昭. 52. 9. 2	未明レストラン全焼　損害額47,129千円
昭. 53. 5. 27	民家全焼　死者１人
昭. 53. 6. 4	未明雨中３事業所４棟全焼　焼損面積1,138.56㎡　損害額62,697千円
昭. 55. 11. 28	民家全焼　死者１人
昭. 57. 4. 25	倉庫火災　焼損面積330㎡　損害額95,816千円
昭. 57. 5. 13	宇治川において幼女水難事故発生
昭. 57. 8. 2	台風10号来襲　宇治川大増水により堤防の各所において漏水、水防活動を実施
昭. 58. 11. 18	事業所及び民家全焼　焼損面積324㎡　損害額55,746千円
昭. 58. 12. 14	アパートにおいて、ＬＰガス爆発　負傷者１人
昭. 59. 10. 20	作業所全焼　焼損面積1,001㎡　損害額91,329千円
昭. 61. 7. 21	集中豪雨により冠水　水田　173.5ha　畑　50.2ha
昭. 62. 6. 24	特殊可燃物取扱工場５棟全焼　焼損面積1,505㎡　損害額150,437千円
昭. 63. 6. 10	特殊可燃物取扱工場全焼　焼損面積7,863㎡　損害額973,815千円
平. 7. 1. 17	阪神・淡路大震災［兵庫県南部地震］　（京都－震度５）
平. 11. 2. 18	共同住宅全焼　死者１人
平. 13. 4. 4	宇治川において幼児水難事故発生
平. 14. 11. 20	中高層建物火災（住宅公団）　負傷者３人
平. 15. 8. 17	中高層建物火災（府営団地）
平. 16. 2. 14	大規模その他火災　焼損面積3,500㎡
平. 17. 8. 30	車両火災　死者１名
平. 17. 12. 31	一般住宅全焼　死者１名
平. 19. 11. 17	京滋バイパス下り線　交通事故による車両火災　死者1名
平. 22. 2. 5	その他火災　死者１名
平. 22. 9. 5	その他火災　死者１名
平. 24. 8. 14	京都府南部集中豪雨により各所において、浸水被害を受け水防活動を実施
平. 25. 9. 16	台風18号による古川右岸越水のため水防活動を実施
平. 29. 10. 23	台風21号による木津川水位の上昇により、堤防周辺の田圃内において漏水、水防活動を実施
平. 30. 6. 18	大阪府北部の地震　（久御山町－震度５強）
平. 30. 9. 4	台風21号来襲において民家、農産施設等に被害を受ける　負傷者４人
平. 31. 2. 3	建物火災（事業所）　焼損面積504㎡　損害額216,064千円

久御山町消防の組織機構



久 御 山 町 消 防 の 事 務 分 掌

［消防本部］

総務課	庶務係	消防本部の組織に関すること。 消防の総合的企画に関すること。 公印の保管に関すること。 人事及び給与に関すること。 庶務及び予算に関すること。 福利厚生に関すること。 研修に関すること。 監察に関すること。 消防団に関すること。 その他他の所管に属さないこと。
	施設係	消防庁舎及び消防器具庫の整備保全に関すること。 消防機械器具及び消防装備の整備計画に関すること。 消防機械器具及び消防装備の整備保全に関すること。 消防通信施設の整備保全及び操作技術に関すること。 消防施設の建設維持管理に関すること。
予防課	予防係	火災の予防に関すること。 消防広報及び相談に関すること。 火災警報及び火災注意報の発令に関すること。 防火運動に関すること。 防火管理者の育成指導に関すること。 危険物保安監督者の指導に関すること。 事業所等の予防査察及び防火指導に関すること。 事業所等の消防訓練指導等に関すること。
	指導係	危険物製造所等の許認可に関すること。 危険物及び指定可燃物に関すること。 建築物の確認同意事務に関すること。 消防用設備等の設置指導に関すること。 液化石油ガス、都市ガス、その他特殊なガスの防火指導に関すること。 火薬その他特殊な物質の防火に関すること。
警防課	警防係	水害、火災及び地震等の警戒防ぎょに関すること。 火災の原因及び損害の調査に関すること。 災害警備計画に関すること。 消防訓練に関すること。 一般住宅等の予防査察及び防火指導に関すること。 消防地水利の整備計画及び開発に関すること。 火災報告及び火災記録の保存に関すること。 火災等統計に関すること。
	救急救助係	救急及び救助対策に関すること。 救急隊及び救助隊の運用に関すること。 救急技術の指導及び救急訓練に関すること。 救助技術の指導及び救助訓練に関すること。 救急救助統計に関すること。

［消防署］

庶務係	庶務に関すること。 その他他の所管に属さないこと。
予防係	予防査察その他防火指導に関すること。 消防広報及び相談に関すること。
警備第一係 警備第二係 警備第三係	災害の警戒及び防ぎょに関すること。 火災の原因及び損害の調査に関すること。 り災証明等に関すること。 消防訓練指導及び防火指導に関すること。 消防指令に関すること。 署内外勤務の実施計画に関すること。 救急業務に関すること。 救助業務に関すること。 一般住宅等の査察に関すること。 災害に関する気象の予報及び警報の通報に関すること。 地水利に関すること。 消防器具及び通信施設の保全並びに取扱いに関すること。

久 御 山 町 消 防 費 予 算

（単位：千円）

年　度	一般会計予算額	消防費	構成比（％）
４	７，９１１，０００	４６８，２８２	５．９％
５	７，４８０，０００	４１３，７１４	５．５％
６	１０，０７９，０００	４６８，９１２	４．７％
７	９，８２０，０００	５０９，７９８	５．２％
８	１０，４２６，０００	５７０，９６１	５．５％

（単位：千円）

年　度	消防費	常備消防費		非常備消防費		消防施設費	
	予算額	予算額	構成比（％）	予算額	構成比（％）	予算額	構成比（％）
４	468,282	326,700	69.8	23,106	4.9	118,476	25.3
５	413,714	324,699	78.5	24,178	5.8	64,837	15.7
６	468,912	366,509	78.2	22,690	4.8	79,713	17.0
７	509,798	449,475	88.2	32,044	6.3	28,279	5.5
８	570,961	471,233	82.5	22,960	4.0	76,768	13.5

消 防 職 員 の 配 置 状 況

（令和８年４月１日現在）

区　　分		計	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士
計		35	1	5	6	10	5	8
消　防　長		1	1					
次　　長		1		1				
総　務　課		1		1				
	庶　務　係	7			1	3	1	2
	施　設　係	3			1	2		
予　防　課		1		1				
	予　防　係	3			1	1	1	
	指　導　係	6			1	1	2	2
警　防　課		1		1				
	警　防　係	6			1	2		3
	救急救助係	4			1	1	1	1
消防署	消防署長	1		1				
	署長補佐	(3)		(3)				
	庶　務　係	(6)		(1)		(3)	(1)	(1)
	予　防　係	(7)		(1)		(2)	(2)	(2)
	警備第一係	⑩			②	③	②	③
	警備第二係	⑨			②	③	①	③
	警備第三係	⑨			②	④	②	①

※（　）：兼務　　○：当直兼務

消 防 職 員 の 勤 続 年 数 別・年 齢 別 状 況

（令和８年４月１日現在）

区　　分	計	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士
条　例　定　員	40						
勤　続　年　数　別	35	1	5	6	10	5	8
５　年　未　満	5						5
５　年　～　９　年	6				1	2	3
１０年～１４年	10				7	3	
１５年～１９年	4			2	2		
２０年～２４年	6		4	2			
２５年～２９年	3	1	1	1			
３０年～３４年	1			1			
３５年以上	0						
年　齢　別	35	1	5	6	10	5	8
２０歳未満	0						
２０歳～２４歳	3						3
２５歳～２９歳	7					2	5
３０歳～３４歳	2				1	1	
３５歳～３９歳	9			1	6	2	
４０歳～４４歳	4			1	3		
４５歳～４９歳	6		3	3			
５０歳～５４歳	2		2				
５５歳以上	2	1		1			

※　吏員平均年齢：３７．４５歳

消 防 団 員 の 勤 続 年 数 別・年 齢 別 状 況

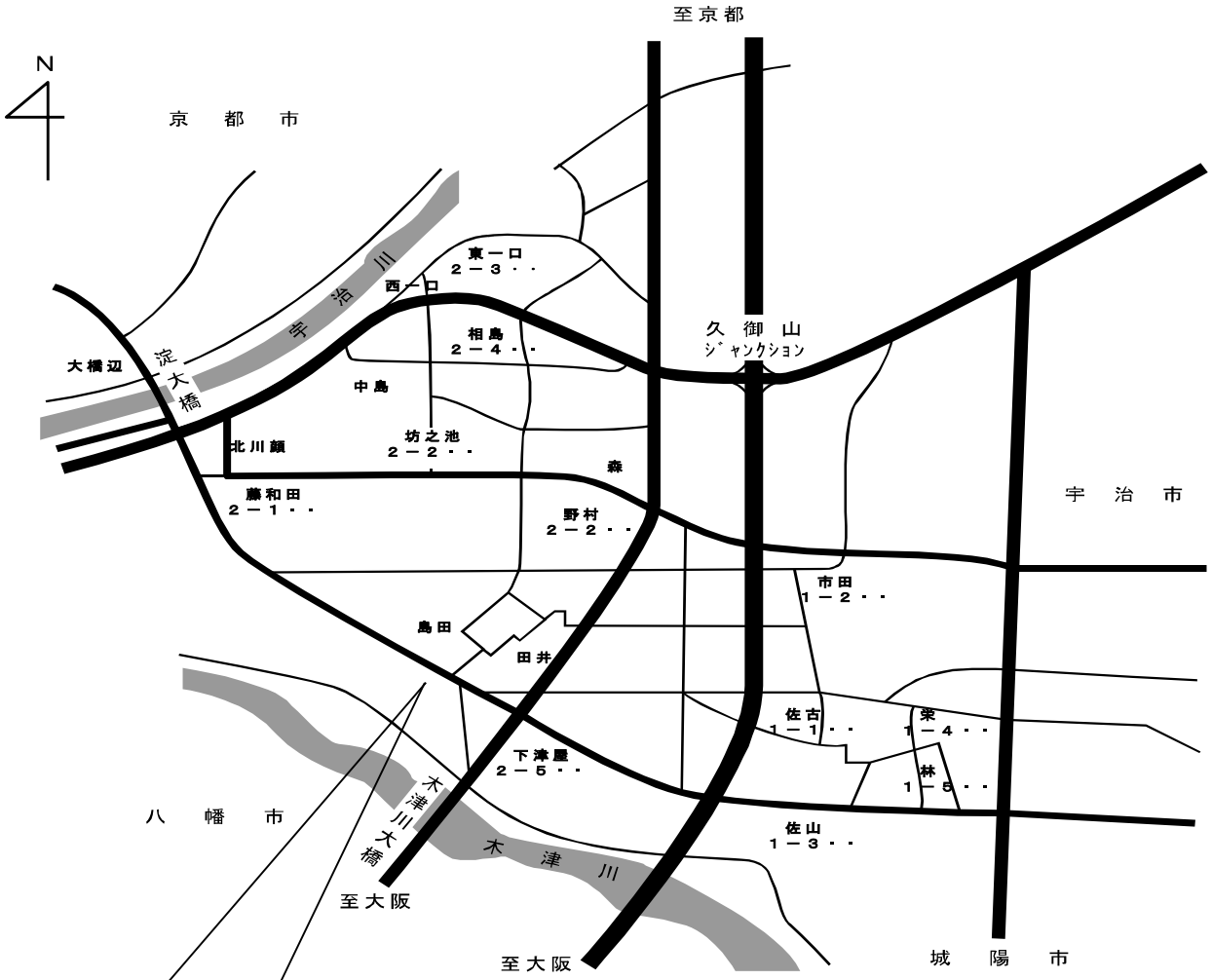
（令和８年４月１日現在）

区分	合 計	団 長	副団長	分団長	副分団長	部 長	班 長	団 員
条 例 定 員	195							
実　員	174(10)	1	2	2	4	11(1)	35(2)	119(7)
団　本　部	3	1	2					
第 1 分 団	79			1	2	5	15	56
第 2 分 団	82			1	2	5	18	56
女性消防団	10					1	2	7
勤続年数別	174(10)	1	2	2	4	11(1)	35(2)	119(7)
5 年 未 満	41(5)					1	1	39(5)
5 年 ～ 9 年	31(2)					1	14(1)	16(1)
１０年～１４年	51(1)		1		4	5(1)	16(1)	25
１５年～１９年	22			1		2	3	16
２０年～２４年	19			1		2	1	15
２５年～２９年	7(1)		1					6(1)
３ ０ 年 以 上	3	1						2
年 齢 別	174(10)	1	2	2	4	11(1)	35(2)	119(7)
２ ０ 歳 未 満	2							2
２０歳～２４歳	13							13(1)
２５歳～２９歳	16						2	14
３０歳～３４歳	33(2)						12	20(2)
３５歳～３９歳	36(1)				1	5	10	20(1)
４０歳～４４歳	26			1	1	4	3	17
４５歳～４９歳	19(2)			1	1	2(1)	3	13(1)
５０歳～５４歳	21(4)		2		1		5(2)	13(2)
５ ５ 歳 以 上	8	1						7

※　団員平均年齢　３８．６歳(女性含む)

（　）内：女性消防団

消 防 車 両 等 配 置 状 況



久御山町役場
久御山町消防本部・署
久御山町消防団

•	久御山町消防本部	•	ポンプ車	•	指令車
•	久御山町消防署	•	水槽付ポンプ車	•	広報車
•	久御山町消防団本部	•	救助工作車	•	資機材搬送車
•	消防団・器具庫	•	高規格救急車	•	小型消防ポンプ

消 防 車 両 等 の 状 況

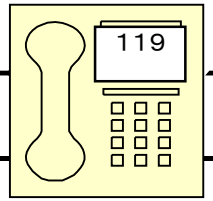
［消防署］

車 両 等 名	配置年月	ﾎﾟﾝﾌﾟ級	排気量 L	車長 m	総重量 kg	燃料
消防ポンプ自動車	平31. 3	Ａ－２	4.00	5.84	7,105	軽油
水槽付消防ポンプ自動車	令5. 3	〃	5.12	7.2	11,100	〃
救助工作車	令2. 3	〃	5.12	7.98	11,990	〃
高規格救急自動車	令7. 3	－	2.48	5.33	3,295	ガソリン
非常用高規格救急自動車	平28.11	－	2.69	5.65	3,175	〃
指令車	平16. 7	－	3.49	4.81	2,500	〃
広報車	令7. 3	－	2.48	4.69	2,600	〃
資機材搬送車	平18. 8	－	2.97	4.74	3,805	軽油

［消防団］

車両等名	配置分団部	配置年月	ポンプ級	搬送用車両等 (排気量Ｌ)(車長)(配置年月)
小型消防ポンプ	１－１	令6. 12	Ｂ－３	軽ﾄﾗｯｸ(0.65)(3.40m)(平28.11)
〃	１－２	令2. 11	〃	軽ﾄﾗｯｸ(0.65)(3.39m)(平27.10)
〃	１－３	令4. 1	〃	軽ﾄﾗｯｸ(0.65)(3.39m)(平30.3)
〃	１－４	平29. 10	〃	軽ﾄﾗｯｸ(0.65)(3.40m)(Ｒ2.10)
〃	１－５	令2. 2	〃	軽ﾄﾗｯｸ(0.65)(3.40m)(Ｒ2.10)
〃	２－１	平27. 3	〃	軽ﾄﾗｯｸ(0.65)(3.40m)(平28.11)
〃	２－２	令4. 1	〃	軽ﾄﾗｯｸ(0.65)(3.39m)(平31.3)
〃	〃	令6. 12	〃	台　車
〃	２－３	平29. 10	〃	軽ﾄﾗｯｸ(0.65)(3.39m)(平31.3)
〃	２－４	令2. 11	〃	軽ﾄﾗｯｸ(0.65)(3.39m)(平30.3)
〃	２－５	令4. 12	〃	軽ﾄﾗｯｸ(0.65)(3.39m)(平27.10)

通信系統図



1階　指令室内

位置情報通知システム（統合型）指令装置

119　（固定・IP・携帯電話）入電

第一ルート（ISDN回線）	第二ルート（ISDN回線）	第三ルート（アナログ回線）
淀局	淀局	回線　第一、第二ルート不通時の回線
新田局	新田局	
宇治局	宇治局	
IP	IP	
IP	IP	
携帯電話	携帯電話	
携帯電話	携帯電話	
ヘルプネット	ヘルプネット	

- 旧緊急受信用 宇治警察災害入電指定 0774－44－4119
- 旧緊急受信用 セコム災害入電 075－631－3119
- 地域衛星電話(衛星)
- ｼﾙﾊﾞｰﾎﾝ(大阪ガス)
- 吹田道路管制センター
- NET119
- ヘルプネットFAX指定 身障者FAX通報用
- デジタル無線基地局　2装置（平成26年2月から運用）
- 受信専用加入電話 ㈹075－631－1515 / 075－631－1523
- 一般加入電話 ㈹075－631－3146 / 075－631－3147

出動指令、無線交信

移動局車載ﾃﾞｼﾞﾀﾙ無線機7台
救急車久10
救急車久12

京都救命指示センター（特定行為指示）

- 一般加入電話 ㈹075－631－3146 / 075－631－3147
- 久御山町防災行政無線

2階　事務室

- 受信専用加入電話 ㈹075－631－1515 / 075－631－1523
- NTTDAT,FAX同報 2階　FAX 075－632－5382
- 役場内線 360
- 本部携帯電話
- 指揮隊携帯電話

携帯ﾃﾞｼﾞﾀﾙ無線 10台
卓上型 可搬ﾃﾞｼﾞﾀﾙ無線1台

防 火 対 象 物 の 状 況

（令和８年４月１日現在）

政令別表区分		防 火 対 象 物 の 別	対象物数	階数別		甲種防火管理	乙種防火管理
				1～4階	5階以上	該当対象物	該当対象物
（１）	イ	劇場、映画館等	0				
	ロ	公会堂、集会場	23	23			
（２）	イ	キャバレー、カフェー等	0				
	ロ	遊技場、ダンスホール	1	1		1	
	ハ	風俗営業店等	0				
	ニ	カラオケボックス等	1	1			
（３）	イ	待合、料理店等	0				
	ロ	飲食店	24	23	1	8	10
（４）		百貨店、マーケット、店舗等	60	60		8	2
（５）	イ	旅館、宿泊所等	3	2	1	2	
	ロ	寄宿舎、下宿、共同住宅	157	80	77	11	
（６）	イ	病院、診療所等	10	7	3	4	
	ロ	特別養護老人ホーム等	8	7	1	6	
	ハ	老人デイサービスセンター等	18	18		7	1
	ニ	幼稚園、特別支援学校	0				
（７）		小学校、中学校、各種学校等	14	14		6	
（８）		図書館、博物館、美術館等	0				
（９）	イ	公衆浴場のうち、蒸気浴場、熱気浴場等	0				
	ロ	イに掲げる公衆浴場以外の公衆浴場	0				
（１０）		車両の停車場所等	0				
（１１）		神社、寺院、教会等	18	18			
（１２）	イ	工場、作業場	685	682	3	41	
	ロ	映画スタジオ、テレビスタジオ	0				
（１３）	イ	自動車車庫、駐車場	23	23			
	ロ	飛行機、回転翼航空機の格納庫	1	1			
（１４）		倉庫	271	269	2	13	
（１５）		前各項に該当しない事業所	197	194	3	11	2
（１６）	イ	特定防火対象物を含む複合用途防火対象物	54	51	3	23	3
	ロ	イに掲げる以外の複合用途防火対象物	36	35	1	2	
（１６－２）		地下街	0				
（１６－３）		建築物の地階で連続して地下道に面して設けられたものと当該地下道とを合わせたもの	0				
（１７）		文化財等	1	1			
（１８）		50メートル以上のアーケード	0				
（１９）		市町村長の指定する山林	0				
（２０）		総務省令で定める舟車	0				
計			1605	1510	95	143	18

防火対象物にかかる消防用設備等の設置状況

（１５０㎡以上）　　（令和８年４月１日現在）

政令別表区分	対象物数	消火設備				警報設備			避難設備		連結送水管
		屋内消火栓設備	ｽﾌﾟﾘﾝｸﾗｰ設備	水噴霧消火設備等	屋外消火栓設備	自動火災報知設備	漏電火災警報器	非常警報設備	避難器具	誘導灯	
（１）イ	0										
（１）ロ	23					1		5		7	
（２）イ	0										
（２）ロ	1					1		1	1	1	
（２）ハ	0										
（２）ニ	1					1				1	
（３）イ	0										
（３）ロ	24			1		7		12	3	16	
（４）	60	3	2			11		25	1	36	
（５）イ	3	2				3		1		2	1
（５）ロ	157	7		4		29	2	30	21	18	
（６）イ	10	1	2	1		5	1	4	3	8	2
（６）ロ	8		7			8	1	1	2	8	
（６）ハ	18					15		1	4	17	
（６）ニ	0										
（７）	14	10		1		14			12	13	
（８）	0										
（９）イ	0										
（９）ロ	0										
（１０）	0										
（１１）	18										
（１２）イ	685	90	1	9	9	357		1	12	109	1
（１２）ロ	0										
（１３）イ	23			13		2				1	
（１３）ロ	1			1		1					
（１４）	271	57		4	5	140			1	70	5
（１５）	197	8		2		30		1	2	43	
（１６）イ	54	3	3	2		25		6	7	31	1
（１６）ロ	36	8		2		32		7	3	10	
（１６－２）	0										
（１６－３）	0										
（１７）	1					1					
（１８）	0										
（１９）	0										
（２０）	0										
計	1605	189	15	40	14	683	4	95	72	391	10

危険物施設の状況

［完成検査済施設］　　（令和８年４月１日現在）

		製造所	貯蔵所							取扱所				合計
			屋内	屋外タンク	屋内タンク	地下タンク	簡易タンク	移動タンク	屋外	給油	第一種販売	第二種販売	一般	
［数量の倍数別］計		0	42	1	1	27	0	29	2	33	1	1	19	156
5倍以下			16			4		12	2				7	41
5倍を超え10倍以下			8	1	1	4		1		2	1		6	24
10倍を超え50倍以下			8			11		5		16		1	5	46
50倍を越え100倍以下			2			4		6		1			1	14
100倍を超え150倍以下			6			4		5		3				18
150倍を超え200倍以下			2							1				3
200倍を超え1,000倍以下										10				10
1,000倍を超え 5,000倍以下														0
5,000倍を超え10,000倍以下														0
10,000倍を超えるもの														0
［類別］計		0	42	1	1	27	0	29	2	33	1	1	19	156
単	第１類		1											1
	第２類													0
	第３類													0
独	第４類		38	1	1	27		29	2	33	1	1	19	152
	第５類													0
	第６類													0
混在			3											3

※　事業所数：９５

火 災 統 計〔年 別 火 災 概 要〕

（令和３年～令和７年）

区　　分		令和３年	令和４年	令和５年	令和６年	令和７年	５年間の平均
火災件数（件）	計	7	6	10	6	6	7.0
	建　物	3	4	6	4	2	3.8
	車　両	2	0	3	1	3	1.8
	その他	2	2	1	1	1	1.4
損害額（千円）	計	123	2,559	49,359	204	515	10,552.0
	建　物	85	1,438	48,972	193	111	10,159.8
	車　両	32	0	377	10	354	154.6
	その他	6	1,121	10	1	50	237.6
焼損面積（㎡）	床面積	4	38	429	9	22	100.4
	表面積	0	0	11	1	0	2.4
	その他	25	272	0	46	30	74.6
焼損棟数（棟）	全　焼	0	1	3	0	1	1.0
	半　焼	0	0	0	1	0	0.2
	部分焼	1	1	3	0	1	1.2
	ぼ　や	2	2	3	3	0	2.0
り災世帯数（世帯）	全　損	0	0	1	0	0	0.2
	半　損	0	0	0	0	0	0.0
	小　損	1	1	4	1	0	1.4
り災人員（人）		4	1	10	2	0	3.4
死傷者（人）	死　者	0	0	0	0	0	0.0
	負傷者	0	0	2	3	0	1.0
出火率（件／人口1万人）		4.7	4.0	6.6	4.0	4.0	4.7

救 急 統 計〔年 別 救 急 概 要〕

（令和３年～令和７年）

区　　分			令和３年	令和４年	令和５年	令和６年	令和７年	５年間の平均
救急出動件数			1,087	1,396	1,346	1,248	1,353	1,286.0
事故種別	火　　災		0	0	2	0	0	0.4
	自然災害		0	0	0	0	0	0.0
	水　　難		1	1	0	0	1	0.6
	交　　通		211	236	237	188	211	216.6
	労働災害		37	34	35	28	40	34.8
	運動競技		4	5	9	8	6	6.4
	一般負傷		161	163	245	167	205	188.2
	加　　害		4	8	2	6	3	4.6
	自損行為		4	12	5	6	4	6.2
	急　　病		598	843	760	812	837	770.0
	その他	転院搬送	62	88	40	27	32	49.8
		医師搬送	0	0	0	0	0	0.0
		資材搬送	0	0	0	0	0	0.0
		その他	5	6	11	6	14	8.4
搬送件数			1,032	1,322	1,267	1,174	1,269	1,212.8
搬送人員			1,052	1,340	1,297	1,190	1,280	1,231.8
不搬送件数			55	74	79	74	85	73.4
１ヶ月平均出動件数			90.6	116.3	112.2	104.0	112.8	107.2
１ヶ月平均搬送人員			87.7	111.7	108.1	99.2	106.7	102.7
管轄外出動件数			4	19	17	9	15	12.8

救 助 統 計〔年 別 救 助 概 要〕

（令和３年～令和７年）

区　　分			令和３年	令和４年	令和５年	令和６年	令和７年	５年間の平均
事故種別	火　　災	救助出動件数	0	0	0	0	0	0.0
		救助件数	0	0	0	0	0	0.0
		救助人員	0	0	0	0	0	0.0
	交通事故	救助出動件数	10	9	11	7	3	8.0
		救助件数	7	7	5	5	2	5.2
		救助人員	7	8	7	5	3	6.0
	水難事故	救助出動件数	5	4	4	0	3	3.2
		救助件数	4	4	4	0	3	3.0
		救助人員	1	0	0	0	1	0.4
	自然災害	救助出動件数	0	0	0	0	0	0.0
		救助件数	0	0	0	0	0	0.0
		救助人員	0	0	0	0	0	0.0
	機械による事故	救助出動件数	0	0	1	1	1	0.6
		救助件数	0	0	1	1	1	0.6
		救助人員	0	0	1	1	1	0.6
	建物等による事故	救助出動件数	7	17	13	11	19	13.4
		救助件数	4	16	10	7	13	10.0
		救助人員	3	15	6	5	11	8.0
	ガス及び酸欠事故	救助出動件数	0	1	0	0	0	0.2
		救助件数	0	1	0	0	0	0.2
		救助人員	0	4	0	0	0	0.8
	破裂事故	救助出動件数	0	0	0	0	0	0.0
		救助件数	0	0	0	0	0	0.0
		救助人員	0	0	0	0	0	0.0
	その他	救助出動件数	9	14	6	9	12	10.0
		救助件数	8	13	5	9	9	8.8
		救助人員	8	13	5	9	9	8.8
合　　計		救助出動件数	31	45	35	28	38	35.4
		救助件数	23	41	25	22	28	27.8
		救助人員	19	40	19	20	25	24.6

消 防 水 利 の 状 況

（令和８年４月１日現在）

水　利　種　別			
消火栓	基　　準		294
	そ　の　他		210
防火水槽	公　設	４０㎥	69
	私　設	１００㎥以上	12
		４０以上１００㎥未満	155
		２０以上４０㎥未満	21
その他	プ　ー　ル		7
	そ　の　他		15
合　　計			783